

ふくしまファンクラブ

会報

Vol.18

平成 23 年（2011 年）9 月 30 日発行

がんばるふくしま！ アクアマリンふくしま

いわき市にある海洋科学館「アクアマリンふくしま」が再オープンしました。周辺の道路や建物は、まだまだ震災の傷跡が残ったままですが、一足先に、福島県の復興のシンボルとして営業を再開しました。



ゴマファザラシの赤ちゃん「きぼう」

きぼうの光

7月15日の再オープンの日に「きぼう」と命名されたゴマファザラシの赤ちゃん。もう独り立ちして、元気に泳いでいます。

きぼうが生まれたのは、母親の「くらら」が避難していた鴨川シーワールド（千葉県）。順調に育ち無事アクアマリンふくしまに帰っ

てきました。水槽に慣れるまで少し時間がかかりましたが、今ではすっかり慣れ、一躍人気者になりました。その成長に微笑んでいるのは飼育担当の日比野麻衣さん。「きぼうの成長は、アクアマリンふくしまの復興そのもの。ぜひ見に来てください。」



飼育担当の日比野さん

奮闘の126日

3月11日、地震による津波や断水、停電が発生。海獣類たちは全国各地の水族館に避難させることができましたが、残念ながらほとんどの魚たちは死んでしまいました。再オープンの目標は11年前に開館した日である7月

イベント情報

11月13日（日）まで、アートを通じて海洋保全を訴える『小名浜国際環境芸術祭』が開催されています。ぜひ足をお運びください！



大水槽で遊ぶイワシの群れ

15日。「いわきの復興の先駆けになりたい。」「夏休みには子どもたちの笑顔が見たい。」この思いだけでスタッフやボランティアの皆さんは奮闘し、再オープンを迎えることができました。

現在は館内の展示水槽はほぼ100%埋まり、震災前と同じように楽しむことができます。

アクアマリンふくしまは元氣いっぱいです。ぜひご家族で、わくわく・どきどきする空間をお楽しみください。

アクアマリンふくしま
〒971-8101 いわき市小名浜字辰巳町 50 番地
TEL0246-73-2525 HP <http://www.marine.fks.ed.jp/>

平成25年大河ドラマ

八重の桜

徹底

解剖

【集中連載・第1回】



洋装の新島八重（明治22年撮影）
【同志社大学提供】

「幕末のジャンヌ・ダルク」、「洋装のハンサムウーマン」、「日本のナイチンゲール」

これらは、ひとりの女性を形容する言葉である。

人生のそれぞれのステージで強烈に光り輝き、生き抜いた女性

「新島 八重（旧姓 山本八重（※）」。

この会津出身の女性が大河ドラマの主役として描かれることとなった。

ファンクラブ会報では、新島八重の生涯について連載し、

時代背景や新島八重を導いた人々に触れていきたい。

◆鶴ヶ城の女丈夫

八重は、小さい頃から銃器を手にしている。これは父・権八が会津藩の砲術指南役であったこと、兄・覚馬も銃砲術に通じていたことの影響である。しかし、八重がそれを手にし、果ては銃の研究・改造まで行うとなると、それは武家社会における女子が行う行為ではないと思われる。女性だからという

枠にとらわれない姿、これは終生変わらなかった。とにもかくにも、

八重はその山本家で銃の腕を磨くこととなる。結果、戊辰戦争の戦火に包まれる鶴ヶ城に籠城した際、西軍への奇襲作戦に参加し、鉄砲を持って敵に応戦するのである。男装し元籠七連発銃を抱え、鶴ヶ城を守り抜く決意を見せた八重はまさに「幕末のジャンヌ・ダルク」であった。

◆覚馬を育てた江戸

兄・覚馬は、日新館を卒業した後、会津藩砲撃隊長林権助の随員に選ばれて江戸藩邸勤番となる。これが、覚馬の一生を大きく左右する出来事となった。三年間の江戸勤務では佐久間象山の象山塾に学ぶ。このとき、吉田松陰、勝海舟、河井継之助、西周（にしあまね）らと交流する。これらの人物が、

江戸が、覚馬を一流の国際人に育て上げて行く。黒船が浦賀に來航し、日本は世界の潮流に飲み込まれていくが、この未曾有の国難を江戸で体験したことが、覚馬が飛躍する契機ともなったのである。その覚馬は会津に戻り自ら開いた会津蘭学所の教授を務めながら、鉄砲や弾丸の製造を指揮していた。その後、会津藩主松平容保公が京都守護職に任じられ、会津藩は京都の警

※山本八重子、新島八重子と署名することもあった。

※ 新島八重略年表 ※

西暦	和暦	年齢	出来事
1845	弘化2	0歳	会津藩砲術指南・山本権八(父) / 佐久(母)の三女として生まれる。
1865	慶應元	20歳	川崎尚之助と結婚。
1868	慶應4	22歳	戊辰戦争が始まる。鶴ヶ城に籠城し、落城まで戦い抜く。会津藩は斗南藩に移封される。川崎尚之助と離縁。
1871	明治4	26歳	兄覚馬を頼り京都へ。
1876	明治9	30歳	同志社の創立者となる新島襄と結婚。
1890	明治23	44歳	夫・新島襄死去。日本赤十字社に入る。(後に日清・日露戦争時に活躍)
1928	昭和3	83歳	篤志看護婦としての功績により銀杯を下賜される。
1932	昭和7	86歳	86歳の生涯を終える。

◆ 戊辰戦争その後

八重は、戊辰戦争という会津藩の最も困難な時代を経験している。弟の三郎は鳥羽・伏見の戦いでおつた傷で死亡。兄の覚馬は、薩摩藩兵に捕らえられ幽閉される(八重には四

護にあたるようになる。覚馬も上洛を命じられ、蛤御門の変では大砲隊長として活躍するのである。しかし、覚馬は徐々に視力を失い、戊辰戦争(鳥羽・伏見の戦い)で薩摩藩兵に捕らえられ、長く幽閉の身となってしまう。

◆ 時代の先を進む八重

明治4年、前々年に幽閉を解かれ京都府顧問となった覚馬を頼って八重は京都に赴く。兄に感化されたのか、英語を学び、髪を洋風に結い、靴を履く。このころ、同志社の創業者新島襄と出会い、京都で、日本人最初のキリスト教式の結婚式を挙げることになる。八重は結婚の前年に

条河原で処刑されたと伝わっていた。父の権八は鶴ヶ城下の一ノ堰の戦いで討死。八重は頼るべきものを全て失って、なお会津の地に生きた。

◆ 篤志看護婦として生きる

夫・新島襄の死後、八重は日本赤十字社に入社、日清・日露戦争で篤志看護婦として従事する。ひいては女性の地位向上につとめ、その姿は「日本のナイチンゲール」と称される。夫の遺志を継ぎ、同志社の発展

洗礼を受けているが、これもキリスト教が長い間禁止されていた後、京都で行われた日本人初めての洗礼であったといわれる。「洋装のハンサムウーマン」が示すとおり、明治の最先端を歩いていたのである。



八重生誕の地(会津若松市米代)
石碑には「明日の夜は何国の誰かながむらん なれし御城に残る月かげ」という八重の歌が刻まれている。

日本唯一の赤瓦天守閣 会津鶴ヶ城



新島八重が籠城し奮闘した会津鶴ヶ城は、平成23年3月、幕末の姿「赤瓦」となってリニューアル。天守閣内は博物館として貴重な資料を展示公開中。また 城の周りに広がる公園は石垣や桜が美しく、市民にも人気の高いスポットとなっています。

アクセス

会津若松駅から、まちなか周遊バス「はいからさん」が便利。

参考文献
改訂 会津鶴ヶ城の女たち 歴史春秋社
ふくしま女の時代 歴史春秋社
幕末・会津藩士銘々伝(下) 新人物往來社 他

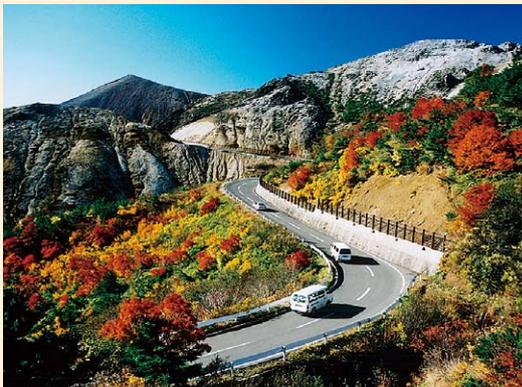
に寄与した八重。生涯にわたり、会津人の誇りを持つて様々な事象をボジティブに吸収した八重。自分の信念に真つ直ぐに向き合い、突き進んだこの生き方が、東日本大震災からの復興に臨む我々に大きな力をもたらしてくれる。

観光有料道路無料開放中!! **無料**

観光風評被害の払拭のため、磐梯吾妻スカイライン、磐梯山ゴールドライン、磐梯吾妻レークラインの観光有料道路3ラインを7月16日から無料で開放しています。

紅葉の美しさと広大なパノラマを、この秋ぜひ満喫してください。

- 期間 7月16日(土)～11月15日(火)
(冬期閉鎖まで)
- 対象車 全車両



磐梯吾妻スカイライン

リアル宝探しイベントin福島 「コードF」開催中!!

無料



このイベントは、宝の地図(別添のチラシ)を手がかりに福島県内5エリアに隠された宝物を探す体験型の宝探しゲームです。地域の歴史や文化を楽しみながら学べる企画

で、子どもだけでなく大人も楽しむことができます。宝物を発見すると、抽選で豪華賞品が当たります。どなたでも無料で参加できますので、ぜひご家族でチャレンジしてください!

【期間】9月17日(土)～11月27日(日)

【場所】福島県内5エリア(いわき市、二本松市、白河市、会津若松市、喜多方市)

※1エリアのみの参加も可能。

詳細については「タカラッシュ」ホームページ

<http://www.takarush.jp/fukushima/> をご覧ください。

ふくしまの うまいもん・ すてきなもん プレゼント



ご応募いただいた方の中から、抽選で「アクアマリンふくしま」入場券をペアで5組にプレゼント!

応募方法 はがきに郵便番号、住所、氏名、電話番号、会員番号、今回の会報の感想などを明記し、下記のあて先へご応募下さい。

応募締切 10月24日(月)必着

あて先 〒960-8670(住所記載不要)福島県庁観光交流課
ふくしまファンクラブ「プレゼント」係



※当選者の発表は賞品の発送に代えさせていただきます。お預かりした個人情報は、賞品の発送などファンクラブに関する事務以外に使用することはありません。福島県個人情報保護条例に基づき、個人情報の目的外利用はいたしません。

ご協力ありがとうございます

これまで「ふるさとふくしま応援寄附金(ふるさと納税)」に多くの方のご協力をいただき厚く御礼申し上げます。

引き続きご支援ご協力をお願いいたします。

福島県庁税務課

編集後記

行楽の秋です。ふくしまの秋です。風評にも負けず、これまでと変わらない心意気で皆様方をお待ちしております。ぜひご家族で福島県へお出かけください。こらんしょふくしまへ。がんばっぺふくしま!

福島を訪れる方へ

東京電力の原発事故による環境放射能測定値については、福島県災害対策本部のホームページ(<http://www.pref.fukushima.jp/>)で確認することができます。